

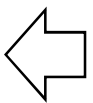
6年教科【筆者の論の進め方をとらえ、カリスマ評論家になろう。】 月 日

めあて

筆者の論の進め方を確かめよう。

○復習(筆者の主張を書こう)

今後の人類の存続は、子孫に深く思いをめぐらす文化を早急に築けるかどうかにかかっている。



○この主張に説得力をもたせるために、筆者はどのような論の進め方の工夫をしているか考えよう。

どのような点に説得力があると感じたか。

どのような点にくふうがあると感じたか。

・序論↓本論↓結論という順序で説明している点。

・イースター島で起きた過去の失敗を事例にあげること、未来のことを考えずに開発を進めている現在の人類に警鐘を鳴らしている点。

・「イースター島から森林がなくなった」という結果と、「人間による森林のばっさい」「ラットによる生態系の破壊」という原因をつなげて論を進めている点。

・遺跡の調査や花粉分析の結果など、科学的な調査に基づいて論を進めている点。

ふりかえり